

平成29年11月15日、文部科学省から埼玉県総務部学事課を通じて「高病原性鳥インフルエンザに関する対策等について(通知)」がありましたので、お知らせいたします。

環境省より平成29年11月5日に、島根県松江市で回収された死亡野鳥(コブハクチョウ)から高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N6 亜型)が検出されたとの発表がありました。

環境省では緊急調査チームを現地に派遣し、鳥類の生息状況調査、死亡野鳥調査等を実施しています。以下の資料をよく読み、感染症予防に努めてください。

高病原性鳥インフルエンザに関する対策

1. 手洗い、うがい、マスクの励行・・・通常の感染症予防と同様



2. 野鳥への対応

- ①死亡した野鳥など野生動物は、素手で触らないで下さい。また、同じ場所でたくさんの野鳥などが死亡していたら、近くの都道府県又は市町村役場に連絡して下さい。
- ②日常生活において、野鳥など野生動物の排泄物等に触れた後には、手洗い、うがいをしていただければ過度に心配する必要はありません。
- ③野鳥の糞が靴の裏や車両に付くことにより、鳥インフルエンザウイルスが他の地域へ運ばれる恐れがありますので、野鳥に近づきすぎないようにして下さい。特に、靴で糞を踏まないように十分に注意して、必要に応じて消毒を行って下さい。
- ④ 不必要に野鳥を追い立てたり、つかまえようとするのは避けて下さい。

<鳥や動物を飼育している場合>

- * 飼育している鳥や動物が、野鳥と接触しないようにすること。このため、放し飼いはしないようにするとともに、野鳥の侵入や糞尿の落下などを防止するために、飼育施設にトタン板等の屋根を設けたり、ネットに破れがないか点検するなどの適切な処置を講ずること。また、周囲に穀類等のエサや生ゴミ等野鳥を誘引するものを置かず、清潔を保つこと。

3. 正しい知識の普及

- * 鳥インフルエンザは、鶏肉や鶏卵を食べることによって人に感染することはなく、また、鳥インフルエンザは人に感染する可能性は極めて低いものであり、根拠のない噂などにより混乱したりせず、正確な情報に基づいて冷静に対応しましょう。

<愛玩用の鳥に異常がみられた場合> 埼玉県 農林部畜産安全課 電話 048-830-4195

<死亡野鳥を見つけた場合> 埼玉県 環境管理事務所 電話 048-830-3143

浦和学院高等学校の周辺は自然がいっぱいです。野鳥も生息しています。

野鳥はエサ不足や寒さ、壁や電線にぶつかって死亡することがあります。鳥インフルエンザに限らず、他の細菌等を持っている場合もありますので、素手で触らないようにしましょう。

今冬のインフルエンザ総合対策

よく誤解されますが、インフルエンザの予防接種はインフルエンザに絶対かからないようにするものではありません。あくまでも重症化させないためのものと考え、十分なインフルエンザの予防を行いましょう。

1. インフルエンザ と 風邪 のちがい

	発病	初期	発熱	全身痛	せき
インフルエンザ	急激	寒気 頭痛	平熱より1~2度以上高い *B型の場合、高熱にならない場合もある	強い 関節・筋肉	強い
風 邪	徐々	クシャミ 鼻水	平熱より高い程度	弱い頭痛	弱い・無い

※インフルエンザは、風邪と同じように、のどの痛み、鼻水、せきなどの症状も見られます。

2. 予 防：感染しないためにできることをして、自分自身を守りましょう。

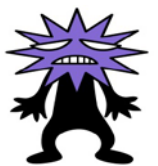
- 1) 適度な湿度の保持・・・・・・・・・・インフルエンザウイルスは湿度に弱い
- 2) 十分な休養とバランスの摂れた食事・・・・自分自身の抵抗力を高める
- 3) 回し飲み・回し食いをしない・・・・・・・・・・ウイルスが直接口から入ることを防ぐ
- 4) こまめな換気・・・・・・・・・・ウイルスを屋外に放出します

＜^{ひまつかんせん}飛沫感染の対策＞（飛沫感染：咳やくしゃみなどで飛んだツバ（飛沫）等を吸い込み、感染すること）

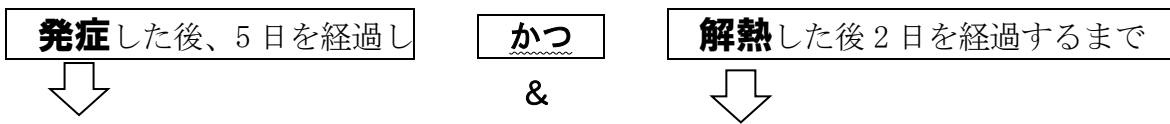
- ① マスクの着用：飛沫が鼻やノドから入れない、飛沫を周囲に飛ばさないようにする。
* 帰宅後、部屋にウイルスを入れないため、玄関でマスクを取り、裏返して捨てる。）
- ② 咳エチケット：「広めない！」という他者への思いやりが大切です。
* 咳やくしゃみを他の人に向けて発しないこと。
* 咳やくしゃみが出るときは口をティッシュやタオルなどでしっかりおおうこと。
- ③ 人と距離を取る、人混みを避ける：人と距離が近いほど感染しやすくなります。

＜接触感染の対策＞

- ① 手洗いの徹底：石鹸でこまめに手を洗い、清潔なタオルで拭く。
* タオルの貸し借りは厳禁！
* 手で、咳やくしゃみを受け止めた時は、すぐに手を洗うこと。
* インフルエンザウイルスには、アルコール製剤の手指消毒も有効。
- ② う が い：ノドに入ったウイルスを外に出し、ノドの潤いを保つのに役立ちます。
- ③ 外出時は手袋：手にウイルスが付着することを予防します。
- ④ 洗っていない手で、顔を触らない：鼻や口からウイルスが感染しやすくなります。



3. インフルエンザによる出席停止期間



- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> × 病院に受診した日ではなく、 ○ 症状（発熱、咳等）が始まった日を0日目 | <ul style="list-style-type: none"> × 薬が効いて、熱が下がった。ではなく ○ 薬を飲まなくても平熱であること。 |
|--|---|

